

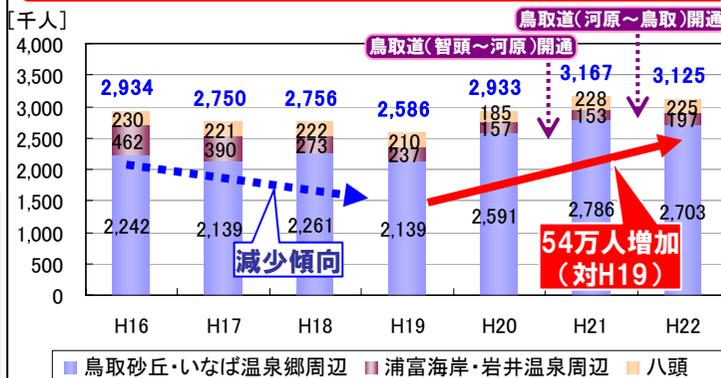
鳥取県東部の観光入込客数が増加

- ・鳥取自動車道の開通に伴い、鳥取県東部の観光入込客数がH19⇒H22で1.2倍に増加しました。
- ・休日交通の6割は県外の方が利用しており、観光バスがH21⇒H22で約10%増加しました。
- ・鳥取しゃんしゃん祭の開催期間の延長など、鳥取県東部の観光業の活性化に結びついています。



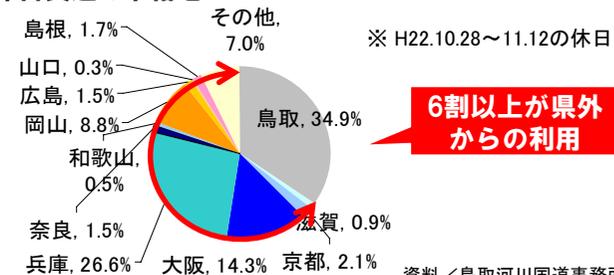
鳥取県東部の観光入込客数

鳥取自動車道開通によるアクセス性向上とイベントの活性化の結果、観光客が大きく増加



休日の交通状況

休日交通の車籍地



6割以上が県外からの利用

祭りの開催期間を延長(2日→10日)

2010鳥取しゃんしゃん祭
一斉傘踊り(8/16) 観光客数 16万1000人
(カウントを始めた2004年以降最多)
期間中(8/7～16日)全体の観光客数 46万7200人



鳥取市 経済観光部

鳥取自動車道の県内区間全通を記念して、今年から祭の期間を10日間に拡大したことで、盛り上がり持続し、一斉傘踊りの観客増につながりました。

—H22ヒアリング

開通を契機に地元の機運が向上

2009鳥取・因幡の祭典を開催
祭典イベント集客実績 130万人



鳥取自動車道の開通を契機に2009鳥取・因幡の祭典で多くのイベントを開催。その結果「何かをやれば多くのひとに来ていただける」と地元機運が向上しました。また、開催地のみならず周辺自治体エリアにも集客効果をもたらしました。

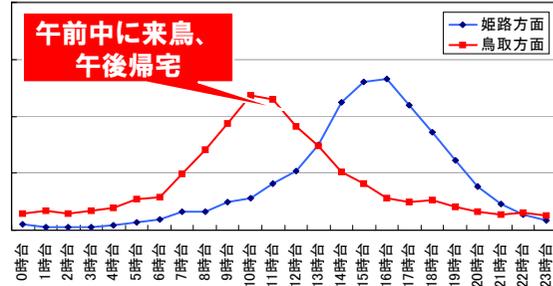
鳥取・因幡観光ネットワーク協議会



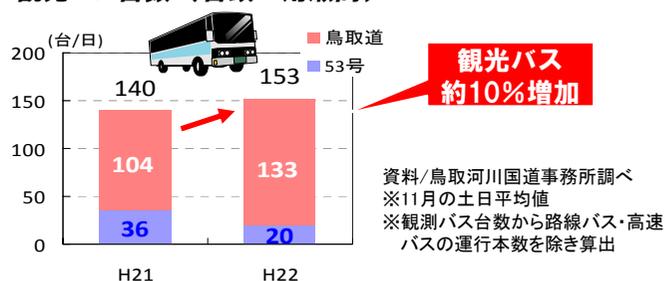
鳥取道の時間別交通量(智頭IC～智頭南IC)

○近畿・山陽からの利用時間帯

※ H22.10.28～11.12の休日



観光バス台数(智頭～用瀬間)



観光バス約10%増加